



# 記載例

A4判の用紙で作成してください(左端3cm程度の余白をとってください)

令和 **元** 年(口)第 **100** 号  
債権者 **凸凹物産株式会社**  
債務者 **金沢次郎**

令和元年 10月 1日

(注)事件番号、債権者名、債務者名、日付を記載してください。

## 住居所調査報告書

金沢簡易裁判所 督促係 御中

調査者 **石川太郎**  
(債権者との関係 **社員**)



(注)調査者の氏名及び債権者との関係を記載してください。

受送達者 債務者 **金沢次郎**

### 住所・居所等調査結果 (該当欄にチェックしてください)

以下の調査及び証言者の証言により債務者が[居住 非居住]の事実を確認しました。

(注)調査日時、調査場所、該当する項目の□にチェック印✓を記載してください。

- 調査日時 **令和元年9月15日 午後4時40分頃**
- 調査地 **金沢市兼六元町〇〇番〇〇号**
- 住居の種類 持家[本人所有 家族所有 その他( )] 賃貸 その他( )
- 建物の種類 一戸建て マンション アパート 公営住宅 社宅等 その他( )
- 表札 あり(記載氏名: ) なし 不明
- 郵便受け 郵便物あり[本人宛 同姓宛 別姓宛 確認不可] 滞留している  
郵便物なし チラシ等のみ 郵便受け内部確認不可 郵便受けなし
- 電気メーター 作動中 停止中 確認不可
- ガスメーター 作動中 停止中 確認不可
- 家族状況 同居者は[祖父 祖母 父 母 夫 妻 兄弟姉妹 子ども( )人  
知人 なし 不明 その他( )]

### 証言者及び証言内容 (該当欄にチェックしてください)

※「居住していることを確認した」だけでなく、在宅時間、最近いつ見かけたか、勤め先などできるだけ詳しく書いてください。

(注)証言者の・関係・氏名・住所・証言内容を記載してください。

・証言1 面接した相手 本人 同居者 近隣 管理会社 その他( )  
氏名 **〇〇〇〇** 住所 **金沢市兼六元町〇〇番△△号**  
内容 **金沢次郎さんは単身で住んでいる。勤務先は知らない。**

・証言2 面接した相手 本人 同居者 近隣 管理会社 その他( )  
氏名 **〇〇〇〇** 住所 **金沢市兼六元町〇〇番〇〇号**  
内容 **氏名は知らないが40代くらいの男性が住んでいる。平日は19時過ぎに帰宅しているようである。**

その他の特記事項(洗濯物の有無、ベランダや玄関付近、庭など物件の状況等)  
**調査時に呼び鈴を鳴らすも、応答なし。ベランダには洗濯物が干してあることを外観から確認した。郵便物の滞留もなく、玄関周辺は整理されていた。就業先については、調査しても判明しなかった。**

(注)上記以外で特記事項がある場合に記載してください。

### 就業場所調査結果 (該当欄にチェックしてください)

- 就業場所が判明している(就業場所 )  
就業場所なし(無職)  
就業場所は不明 当初より不明 当初は\_\_\_\_\_に勤務していたが  
退職した 倒産した 勤務先と連絡とれず不明

(注)就業場所について記載してください。